

北海道の運輸事業者で初の認定取得 経済産業省が定める「DX 認定事業者」に認定

北海道を中心に運輸事業を展開する札幌自動車運輸株式会社(本社:北海道札幌市 社長:上野聖二)は、2022年4月1日付で、経済産業省が定めるDX(デジタルトランスフォーメーション)認定制度に基づき、「DX 認定事業者」の認定を取得しました。当社は、変わりゆく環境に柔軟に対応しつつ、お客様がより満足されるサービスを誠実に、安全に迅速に提供するために、データとデジタル技術の活用に積極的に取り組んでおり、このDXに関する取り組み内容が評価されたものです。なお北海道を拠点とする運輸事業者としては初の認定取得となります。

当社は、これからもDXを積極的に推進し、物流業界における課題解決とデジタル技術による変革に取り組んでまいります。



■DX 認定制度の概要■

DX 認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、DX 推進の準備が整っている事業者を経済産業省が認定する制度です。デジタル技術による社会変革を踏まえた経営ビジョンの策定・公表といった経営者に求められる対応をまとめた「デジタルガバナンス・コード」の基本的事項に対応しているかどうか判断されます。

※2022年4月1日時点で357社が「DX 認定取得事業者」として認定されています。

■当社の取り組み■

当社はDXを重要な経営戦略として位置付けて推進体制を確立し、DX戦略を策定いたしました。具体的には、「レガシーマイグレーションによる持続可能なシステムの構成」、「データセンターの活用等によるBCP対策の強化、並びに社内ネットワーク再構築によるセキュリティの強化」、「デジタル化とデータ活用による業務プロセスの改善とサービスの変革」の3つを柱として、各種IT技術を駆使したデータ活用により業務プロセスの改善と輸送品質の向上に努め、物流サービスの変革に取り組んでいます。これらの取り組みについて、経済産業省が示す認定基準を満たしていること、並びにステークホルダーへの適切な情報開示が行われていることなどが評価され認定を取得しました。

札幌自動車運輸のDX戦略:<https://www.sasson.co.jp/dx/>